

ずばり 町政を問う!

一般質問とは、定例会に出された議題とは関係なく行政全般にわたる議員主導による政策論議です。議員にとっての一般質問は、政治家として最も意義のある発言を行う場です。

質問内容は事前に通告することとなり質問の持ち時間は一人60分。一つの質問事項に対して3回まで質問することができます。

質問 諸行事再開のめどは

町長 町民の生命と健康を守りながら判断していく



鈴木議員

質問

現在の状況下での活動再開、経済支援が急務と考えるが、諸行事をどのような状況になれば再開するのか

答弁

現在、ゆめりあ部会は再開しており、生きがいホールは170人までの入場制限をした中で利用可能としている。

イベントの開催は国が示す目安や近隣の開催動向も踏まえ、町民の生命と健康を守る観点から、主催団体とともに協議をし、開催の可否を判断していく。

再質問

4月8日と9日に行われたテレビドラマ「十津川警部のラストラン」のロケはコロナ感染拡大傾向の中、いわゆる3密の状況で行われたものもあったが、あえてロケを強行したのはなぜか。またその判断基準は

答弁

テレビ朝日のロケ隊が新十津

川の状況を確認した上で判断した。感染防止対策も十分な配慮を行ってくれた。

再々質問

このロケに係る予算措置1125万円かけた経済効果を検証するために、町内全世帯にアンケートをとってはどうか

答弁

このテレビ放映で札沼線や新十津川に対するそれぞれの記憶、記録に残ったものはかけがえないものであったと受け止めている。経済効果という部分以上に様々な形で大きな効果が現れていると考えているためアンケートはするつもりはない。

